

3 職員による学校評価

No	評価の観点	4	3	2	1	平均	2023	2022	2021
							2023	2022	2021
目標	「変化に対応し やさしく・楽しく・たくましく～ふるさと神河を愛する生徒の育成～」は、達成された。	5	25	0	0	3.2	3.0	3.2	3.0
生活面	1 生徒達が生き生きと学校生活を送れるよう努めた。	10	20	0	0	3.3	3.3	3.4	3.3
	2 生徒は社会ルールや校則を守り、毎日正しい生活を送っている。	3	25	2	0	3.0	2.8	3.1	2.9
	3 生徒は基本的な生活習慣(挨拶・言葉遣い・身なり等)が身についている。	6	22	2	0	3.1	2.9	3.0	2.6
	4 生徒は清掃活動・奉仕活動等、進んで働く態度が身についている。	4	16	10	0	2.8	2.6	2.7	2.6
	5 生徒は係の仕事・当番の仕事等、責任感を持って働く態度が身についている。	4	23	3	0	3.0	3.0	3.1	3.1
	6 生徒は生徒会活動・専門部活動等、創意工夫を凝らし活発に取り組んでいる。	8	20	2	0	3.2	3.1	3.2	2.9
	7 生徒は学校行事に積極的に取り組んでいる。(取り組んだ)	23	7	0	0	3.8	3.5	3.7	3.5
	8 生徒は部活動に意欲的に取り組んでいる。(取り組んだ)	12	17	1	0	3.4	3.2	3.1	3.2
	9 生徒は自分も他人も大切に、誰に対しても思いやりを持って接する態度が身についている。	5	23	2	0	3.1	3.0	3.2	3.0
	10 登下校の安全に気を配り、交通安全やマナー向上の指導はよくなされた。	4	21	5	0	3.0	2.8	3.1	2.9
	11 教育相談の充実を図る等、生徒の内面理解に努めた。	11	19	0	0	3.4	3.3	3.3	3.3
学習面	1 教科の学習への興味関心、意欲、態度を高める工夫をし、わかる授業に心掛けている。	10	15	0	0	3.4	3.3	3.3	3.3
	2 適切な課題を出すなどし、家庭学習習慣が身につくように工夫している。	8	13	4	0	3.2	3.1	3.1	2.9
	3 進路相談をもとに、発達段階に応じた適切な進路指導ができています。	9	15	1	0	3.3	3.1	3.1	3.0
学校と家庭の連携	1 学校から家庭への情報提供(各種たより・案内文等)は適切に発信されている。	13	15	0	0	3.5	3.2	3.4	3.3
	2 教育相談の充実を図る等、生徒の内面理解に努めた。	11	17	0	0	3.4	3.3	3.3	3.3
	3 開かれた学校づくり(懇談会・授業参観・オープンスクール・様々な行事等)が適切に進められている。	13	15	0	0	3.5	3.4	3.5	3.1
	4 生徒のことに、家庭との連絡・連携を適切に行った。	9	19	0	0	3.3	3.4	3.4	3.3
	5 PTAの活動は、時期や回数など適切な活動内容である。	8	20	0	0	3.3	3.2	3.2	3.1
	6 部活動は過度になり過ぎることなく、適切に推進されていた。	10	15	3	0	3.3	3.2	3.4	3.1
	7 生徒のことで悩み事や困ったことがあるとき、相談されることがある。	7	20	1	0	3.2	3.0	3.1	3.0
校務分掌	1 適材適所に配置されていた。	6	18	4	0	3.1	3.0	3.0	2.9
	2 特定の人に負担が偏ることなく、公正公平に配置されていた。	4	10	12	2	2.6	2.9	2.6	2.6
	3 自分自身の分掌は、しっかりと推進できた。	4	22	2	0	3.1	3.0	2.9	2.9
職員会議	1 協働実践に結びつく共通理解の場となっていた。	7	16	2	1	3.1	3.0	2.9	3.0
	2 会議設定の曜日・時間帯・回数は適切であった。	6	13	6	1	2.9	3.0	2.9	2.8
	3 意見を出しやすい雰囲気であった。	6	17	2	1	3.1	2.8	2.8	2.6
職員研修	1 研修の計画・運営は適切であった。	6	12	6	1	2.9	3.2	3.1	3.0
	2 教科や道徳など、授業研究に改善がみられた。	6	15	3	1	3.0	2.9	3.2	3.0
	3 日頃から仲間同士でお互いに高め合う雰囲気がある。	6	16	3	0	3.1	3.1	3.0	3.0

	No	評価の観点	4	3	2	1	平均	2023	2022	2021
自身の教科指導	1	学習態度の向上に努めた。	7	17	0	0	3.3	3.3	3.3	3.3
	2	毎時間「めあて」「ふり返り」がきちんとできた。	5	13	4	2	2.9	3.1	3.0	2.8
	3	基礎的・基本的な知識や技能を身につけさせることができた。	6	13	5	0	3.0	3.0	3.2	3.1
	4	理解が不十分な生徒に対する手立てを講じることができた。	6	14	5	0	3.0	3.0	2.9	2.9
	5	本年度のカリキュラムはやり残すことなく全て年度内に終わることができた。	11	12	1	0	3.4	3.2	3.4	3.2
道徳人権教育	1	道徳の時間を確保し、道徳の年間指導計画がきちんと指導できた。	9	12	2	0	3.3	3.1	3.3	3.2
	2	道徳的心情を高め、道徳的実践力につながる指導ができた。	9	11	2	1	3.2	3.0	3.1	2.9
	3	体験活動や実践的な活動を取り入れた道徳教育を実践した。	8	6	8	1	2.9	2.7	2.8	2.6
	4	同和問題をはじめとするあらゆる人権課題を正しく認識できる人権感覚を高めた。	7	13	3	0	3.2	3.0	3.0	3.1
	5	人権学習支援事業(杉の子学級)は、充実した取り組みができた。	7	16	1	1	3.2	3.2	2.3	3.1
特別活動	1	好ましい人間関係や豊かな集団生活が営まれる学年・学級づくりに努めた。	8	19	0	0	3.3	3.2	3.3	3.3
	2	学校行事の企画や回数、取り組みは適切であった。	10	16	1	0	3.3	3.2	3.3	3.2
	3	学校行事の準備や練習に費やす時間は適切であった。	9	15	3	0	3.2	3.0	3.1	3.0
	4	学校行事を通して、達成感を味わったり絆が深まったり、生徒の成長が見られた。	19	8	0	0	3.7	3.3	3.7	3.5
生徒指導	1	生徒指導上の問題は全職員で意思統一して、その都度適切に対応ができた。	8	15	4	0	3.1	2.9	3.0	3.1
	2	支援を要する生徒の課題を共有し、全校的な支援体制で臨めた。	6	16	6	0	3.0	3.0	3.2	3.1
	3	生徒指導に関する研修が全校的に進められた。	5	14	7	1	2.9	3.0	3.0	2.6
安全教育	1	施設・用具等を大切に扱い、整理整頓に留意した。	9	17	2	0	3.3	3.2	3.4	3.1
	2	安全点検を確実に実施し、安全が保たれた。	9	18	1	0	3.3	3.2	3.4	3.2
	3	校舎内や教室・廊下等の学習環境が美しく整えられた。	9	19	0	0	3.3	3.2	3.3	3.2
	4	避難訓練が適切に行われ、実際の災害に適応するものであった。	12	15	1	0	3.4	3.3	3.6	3.2
総合	1	総合的な学習の時間は計画的に実施できた。	7	18	1	0	3.2	3.2	3.3	3.1
	2	総合的な学習の時間のねらいが達成できた。	5	18	3	0	3.1	3.1	3.2	3.0
部活動	1	学校教育目標を達成するための取り組みにすることができた。	9	15	1	0	3.3	3.1	3.2	3.0
	2	顧問として責任ある指導に努めた。	9	12	4	0	3.2	3.2	3.2	3.0
	3	部活動を指導することに充実感を感じた。	7	11	5	2	2.9	3.0	3.1	2.7
	4	保護者は活動に理解があり、協力的であった。	8	15	2	0	3.2	3.3	3.4	3.3
業務改善	1	仕事に優先順位をつけ、効率よく仕事をこなすことができた。	8	18	2	1	3.1	3.1	3.0	2.9
	2	定時退勤日を意識し、計画的・効率的に仕事に取り組んだ。	10	14	5	0	3.2	2.9	2.8	2.7
	3	行事の精選や改善に向け、PDCAのサイクルを遵守した。	4	22	3	0	3.0	3.0	2.9	2.8
	4	記録簿を定期的につけることによって、自分の勤務時間の把握に努めた。	10	17	2	0	3.3	3.1	3.0	3.0
総計			500	1000	160	16	3.2	3.1	3.1	3.0